

# 金 剛 石

八代市立第六中学校

学校だより

令和8年2月27日

文責：校長



校訓：「金剛石の光を発揮し、まわりを照らせ」

学校教育目標：「自分を磨き、仲間と繋がり、未来を考える生徒の育成 ～共に成長していく学校～」

## 最後のクラスマッチ ～よき思い出の1ページに～



2月20日(金)は今年度最後のクラスマッチが行われました。体育委員会の企画によるサッカー、バドミントン、モルックの3競技。みんなが楽しめるようにルールも工夫され、どの競技も熱戦が繰り

広げられました。天気にも恵まれ、思い存分楽しんでいました。爽やかな汗が光り、笑顔あふれる午後の一時でした。3年生はもちろん、1・2年生もよき思い出の1ページになったと思います。

## 3年生仕上げの時期 ～公立高校後期入試、卒業式に向けて～

いよいよ3年生は来週の3月4日(水)・5日(木)が公立高校の後期入試になります。今まで積み重ねてきたことを十分に発揮してきて欲しいと思います。人は何かを経験し、それを乗り越えることで成長していきます。最後まで、自分にできることをしっかりとやり切ってください。また、来週末の3月7日(土)が卒業式になります。3年生は実際に式の練習も始まりました。中学校・義務教育の締めくくりとなる卒業式、立派な姿を保護者・地域の方々に見せてください。



## 「自分の未来・世の中の未来」を考える ～学び、成長し続けること～

今年度の学校教育目標は「自分を磨き、仲間と繋がり、未来を考える生徒の育成 ～共に成長していく学校～」です。今年一年、六中生一人一人が様々な学びの中で自分を磨き、仲間と繋がる場面を見ることができました。また、自分の未来について夢や目標を設定し、頑張っている生徒がたくさんいます。そして成長していく姿を随所で見ることができました。

さて、教育目標の最後にある「未来を考える」について少し書いてみたいと思います。私が中学生の頃、音楽を聴く時はレコードやカセットテープでした。それからまもなくCDやMDという媒体が登場し、今ではスマホでダウンロードできる時代になりました。

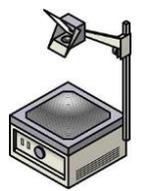
しかもイヤホンはワイヤレス。想像だにできませんでした。また、30数年前に教職に就いたとき、授業は黒板のみ、学級通信も手書きの原稿を輪転機で印刷をしていました。その後、授業で視聴覚機器を効果的に使いましょうという動きの中でOHP(オーバーヘッドプロジェクタ)なるものを積極的に使いました。いつしか、職員室にはPCが入り、生徒が

学ぶ特別教室としてパソコン室が整備されました。それが現在、黒板は電子黒板、生徒は一人一台のタブレットの時代です。社会科の授業で「もうすぐ、電子マネーの時代がくるよ。」と話すと、生徒たちは「それ何のことですか?」という時代もありました。数十年の間に世の中は大きく変化しました。政治・経済、国際情勢も日々変化しています。

昨今はAIが飛躍的に進化しています。変動性、不確実性、複雑性、曖昧性の頭文字から「VUCAの時代」と言われています。数年先でさえ予想できない時代になっています。だからこそ、未来を考える必要があるのです。様々なことがどんどん変化していきます。今ある仕事もどうなっていくかは分かりません。だからこそ、「学ぶこと」が必要なのです。そして「成長し続けること」が大切になってきます。今はタブレットやスマホで

いろいろなことを調べたり処理したりできます。便利ですが、それだけに頼ってはいけません。学ぶこと、磨くこと、繋がることで自分自身の検索エンジンを広げ、質を高めていくことが重要です。

義務教育を終え、今春から上級学校に進学する3年生、そして1年後・2年後に試練を迎える2年生・1年生も自分の未来・世の中の未来を考えながら、しっかりと学び続けてください。



### 本は心の栄養

今年度(昨日まで)、六中図書室の本の貸出冊数は3,600冊、一人平均約27冊です。ハッピーブック目標(年間30冊以上)を達成した生徒は47名です。たくさん本を読んでくれていることを嬉しく思います。読書は読解力の向上と同時に想像力を育むことにもつながります。また、食事が「体」の栄養であるように、本は「心」の栄養と言われます。今年度の貸出も期日が限られてきました。積極的に読書に親しみ、豊かな感性を育ててください。

